

<個別案件確認表（組織委員会）>

組織委員会担当確認 令和3年3月1日

新型コロナ作業部会確認 令和3年3月17日

事業名 コロナ感染症対策備品調達（一括調達）

案件名 コロナ感染症対策備品調達（一括調達）

確認の視点	組織委員会の見解	備考
経費の負担が令和2年12月4日の合意の考え方に基づくものであること	新型コロナウイルス感染症対策調整会議の中間整理（2020年12月2日発表）において、フィジカル・ディスタンスの確保、マスクの着用、手指衛生、密閉・密集・密接の回避、換気、モノ経由の接触感染回避という「基本的な感染防止の指針」が示されており、本件はその指針に基づいて調達する感染症対策物品であることから、令和2年12月4日の合意による、大会の追加経費のうち新型コロナウイルス感染症対策関連の経費に該当するものと考えている。	
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること	新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインに基づき、組織委が競技会場、非競技会場で感染症対策を担うことから、対策の計画から運用までを担う組織委員会が一括して執行したほうが効率的、効果的である。	
経費の内容等が必要性（必要な内容、機能か	必要性 「基本的な感染防止の指針」に基づいて感染防止策を講じていくためには、本件物品の使用が必要不可欠である。	

<p>など)、効率性 (適正な規模、 単価かなど)、 納得性(類似の ものと比較し て相応かなど) 等の観点から 妥当なもので あること</p>	<p>効 率 性</p>	<p>各物品の予定単価は市場における実勢価格として大手通販サイトで取扱いのある同仕様の物品の単価を、また物品輸送コストは物流パートナー企業からの助言を元に費用分析した結果、集約配送方式を採用する。</p> <p>また、競争入札(単価契約)を予定しているところであるが、大規模かつ多種の物品を短期間で調達することから、消耗品類、飛沫防止板類、サーキュレーター類、消毒液噴射スタンド類の4パッケージに大括り化しつつ、うち消耗品類については選手村周辺、ベイゾーン、ヘリテージゾーン、地方会場の4つに区分し、計7つの案件として整理することで、競争性を確保しつつ期日までの確実な履行を実現するための工夫を行っている。</p>	
	<p>納 得 性</p>	<p>必要最小限の物品調達となるよう、コロナ対策のオペレーションが具体化する時期に合わせて必要数を精査して段階的に発注を行う。段階的に発注することにより、数量最適化が実現し、在庫の抑制等の効果も期待できる。</p>	
<p>その他経費の内容等 が公費負担の対象と して適切なものであ ること</p>	<p>安全・安心な大会運営の実現のためには本件調達は必要不可欠である。また、調達に当たって単価はもとより、数量精査の機会を確保したスキームとなっており、公費負担として適切であると考えます。</p>		